

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Nivolumab+mFOLFOX6 療法

2 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 指導医 HBs 抗原() HBs 抗体() HBc 抗体() HCV 抗体()

スケジュール

		day 1
オプジーボ(ニボルマブ)	240 mg/body	↓
オキサリプラチン	85 mg/m ²	↓
レボホリナート	200 mg/m ²	↓
フルオロウラシル	400 mg/m ² ・・・点滴静注	↓
フルオロウラシル	2400 mg/m ² ・・・46 時間持続点滴	→→→→→→→→

【注意】* 他剤使用時はニボルマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。

* 0.2 又は 0.22 μm インラインフィルターを通して投与すること。

★通常量より減量する際の理由★

(レジメン)

day1

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② オプジーボ 240 mg + 生食 76 mL 点滴静注 30 分(200 mL/時間)
- ◎終了後メインの生食でルート内フラッシュ
- ③ パロノセトロン 0.75 mg 1V +デキサメタゾン 9.9 mg(3 mL) + 生食 20 mL 側管静注
- ④ オキサリプラチン + 5%ブドウ糖 250 mL
- レボホリナート + 5%ブドウ糖 250 mL 同時滴下で 2 時間で点滴注射
- ⑤ フルオロウラシル + 生食 50 mL 点滴静注 5 分 (600mL/時間)
- ⑥ フルオロウラシル + 生食 適量(全量 230 mL)

*インフューザーポンプ (5 mL/時間) にて 46 時間で持続点滴

インフューザーポンプに 2 日分(46 時間分)を一度につめます

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日時	/	/	/	/	/	/	/	/
オプジーボ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
オキサリプラチン	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
フルオロウラシル (静注)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
フルオロウラシル (持続点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
確認								

	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース	コース
日時	/	/	/	/	/	/	/	/
オプジーボ	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
オキサリプラチン	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
フルオロウラシル (静注)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
フルオロウラシル (持続点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間								
確認								